

バリアフリーについて考えてみよう

高齢化社会が深刻化している日本。年齢を重ね身体機能が低下すると、日常生活でもさまざまな問題が生じます。その問題をすこしでも解消するのが“バリアフリー”です。まだまだ先のことと思わずに、いまから家族みんなで考えてみませんか？

バリアフリーってなに？

バリアフリーとは、高齢者や障害者などの社会生活弱者が生活するうえで支障となり得る物理的／精神的な障害・障壁を取り除いた状態のことです。現代の日本では、高齢者や障害者だけでなく、すべての人に生活しやすい社会環境が求められています。



街のバリアフリー化

- ◆ ノンステップバス
- ◆ 多目的トイレ
- ◆ 車イス利用者用駐車スペース
- ◆ 音響式信号機 など

身近にあるバリアフリー

私たちの日常生活ではさまざまなバリアフリーを見かけます。例えば盲導犬や車イス、点字など…、実はおうちの中以外にも至るところで見られます。身近なバリアフリーを探してみましょう。

- ◆ 点字／点字ブロック
- ◆ 盲導犬／介助犬
- ◆ 音声案内
- ◆ 車イス対応エレベーター など



おうちのバリアフリー

それでは、おうちの中のバリアフリーにはどのようなものがあるのでしょうか？ここに一部をご紹介します。もし気になる箇所があったら「バリアフリーリフォーム」で、快適な空間と安心の毎日を実現してみたいかがでしよう。

- ◆ 段差をなくす……家の中の段差をなくすことで事故を未然に防ぎます。
- ◆ 手すりをつける……階段・廊下・浴室など要所に手すりを設置しましょう。
- ◆ ドアを扉から引き戸に……外開きの扉は向こう側に立つ人に当たる恐れがあります。引き戸にすると車イスでもご使用できます。
- ◆ すべらない素材……階段・廊下・浴室などに使用する素材選びは慎重に。

オススメ商品

「Kireiyu サポートパック」

サポートアイテムがみんなのHAPPYなバスタイムを実現



① 手すりを使ってラクに入浴

＜フラットサポートバー＞

浴室内の横移動をサポートするための手すり。握力が弱い方でも身体を支えられるように、握った手のぐらつきを防ぐために、フラットな面を設けています。



② 座って入浴できる

＜腰掛け付サーモフタ＞

浴槽を立ててまどぐことが難しい方も腰掛けにもなるフタに座って浴槽に入ることが可能です。使用しない時はたたんで収納できます。

※その他サポートアイテムが充実しています。

商品のお問合せは…



明日家デザイン工房 (株) 明日家スタジオ

〒310-0851 茨城県水戸市千波町1487-1
Tel : 029-291-3900 Fax : 029-291-3901